

## 2020 年度 アセンブリ II プロジェクト申請書

プロジェクト	豊明おやこ劇場「おやこまつり」で多世代交流
主な活動場所	<input type="checkbox"/> 学内 <input type="checkbox"/> 病院内 <input checked="" type="checkbox"/> 学外
担当教員	[所属・氏名] 医療科学部・放射線学科 安井 啓祐、高野 一樹
内 容	[プロジェクトの概要] 豊明おやこ劇場は、子どもたちが舞台芸術鑑賞と“仲間で遊ぶこと”を通して、心の成長発達をすることを目的に活動しています。年1回の「おやこまつり」は乳幼児から 60 代という幅広い年齢層の会員が、主体的に創るまつりです。このまつりに主体的に参加し、共創を体験することを目的とします。
	[具体的な活動内容] 「おやこまつり」に企画の段階から参加し、学生主体の“あそびのブース”を創り、当日の参加者（一般の人の参加有り）との交流を通して、社会人基礎力を養います。
	[活動に参加することで得られるスキル（チームワーク、主体性）] 誰でも参加できる“あそびのブース”をチームで創るというプロセスが重要です。想像力を膨らませ主体性を発揮する提案力・チームで生み出す創造力・協力による実現力、当日は幅広い年齢の参加者との交流がありますので、その場でのアドリブを効かせた適切な対応力などが養われます。
	[受け入れチーム数] ※ 原則6名以内／1チーム  _____ 1 _____ チーム 【プロジェクト全体で _____ 6 _____ 名】
	[活動を予定している時間帯や日付など] ・企画、ブース企画と準備はアセンブリ活動時間帯（学内） ・おやこまつり実行委員会に出席、創り合うための話し合いに参加 （土日、月 1 回で 3～4 回程度。おやこ劇場事務所、市民活動室など） ・おやこまつり当日（6～7月の日曜日、豊明市内の公園、又は、公共施設）
[その他] 単なる遊びのサービスにとどまらず、主体的に楽しむことで、子どもたちとの共感が得られ信頼関係が生まれます。	